

特集 周産期メンタルヘルスの国際標準化に向けて

周産期メンタルヘルスの臨床と研究における心理社会的アプローチの役割

北村 俊則

周産期は心理的に安定した時期ではなく、気分障害や不安障害が認められる。さらに、ボンディングの障害や児童虐待という、周産期に特有の心理的問題が存在する。これらの心理不適應の原因としてさまざまな心理社会的要因が研究されている。周産期の治療では薬物療法に比べ、心理療法が重要である。また、産後うつ病を事前に予防する取り組みも活発に行われるようになった。

<索引用語：周産期精神医学，周産期うつ病，ボンディング障害，心理療法>

はじめに

周産期うつ病 (perinatal depression) は妊娠期間中〔妊娠うつ病 (antenatal depression)〕あるいは産後一定の期間に発生するうつ病〔産後うつ病 (postnatal depression)〕を指している。周産期うつ病の発生要因として内分泌学的側面について多くの研究がなされているが(たとえば^{55,65)}、その多くは内分泌学的変化の関与を否定する³⁾か、もしくはあってもその貢献度は大変低いものである。一方、周産期うつ病の発生に関する心理社会的要因には、直接のストレス要因、生活環境、ソーシャルサポート^{30,31)}およびアンダーマイニング³⁷⁾、自己効力感や自尊感情なども含めたパーソナリティ⁴⁹⁾、対処行動、自身が子どもであった頃の養育環境³²⁾、さらに児の気質との相互作用⁶⁶⁾などが、程度の差はあっても発症に関与することが報告されている。その症状構造は非周産期にみられるうつ病のそれと大きな違いはない⁶⁷⁾。

I. 周産期の精神疾患発症は稀ではない

産後うつ病の発症率の国際比較では、国による

大きな差はなく、5~10%であるといわれている⁵⁴⁾。用いたうつ病の診断基準によってこの率は変化するが、DSM-IVの大うつ病であれば、分娩後20名に1名が産後うつ病を発症する。日本でもこの率は大きく変わるものではない。訓練を受けた助産師が行った診断面接⁷⁴⁾に依拠した多施設共同疫学研究では290名の初産婦を対象に研究が行われ、産後3ヵ月以内に発症した大うつ病の発症率は5%であった³⁷⁾。産後うつ病に比べると妊娠うつ病の研究は比較的少ない^{24,26,28)}。この多施設共同疫学研究では、およそ5%の妊娠うつ病の発症率が報告されている³⁷⁾。妊娠うつ病と産後うつ病については、かならずしも危険要因が同一ではない^{27,37)}。かつては妊娠期間中に精神疾患は少ないと考えられていた時期がある。これは主として重症精神疾患の入院率が妊娠期間中に低いという疫学研究に依拠した考え方であった。しかし、入院に至らない妊婦を対象とした研究でこのことは否定されている。

周産期にはうつ病以外の精神疾患も当然みられる。さらに周産期に特徴的な病態としてボンディ

ング障害がある。これは産んだわが子をかawaiiと感じない状態であり、母の児に対する愛着の障害である^{5,6,8,58,61}。赤ちゃんの母親あるいは primary care giver への愛着、つまりアタッチメントと区別するためボンディングと呼ばれることが多い。また、児童虐待 (child abuse) は児童精神科医療では重要な課題であり、周産期においてこの重要性は変わらない³⁴。頻度は非常に低いものの、嬰兒殺 (infanticide) についても取り上げなければならない。

II. 周産期はパーソナリティ・養育・うつ病の世代間連鎖の架け橋である

人間の一生は出生に始まりやがて死に至る。各ライフステージで前景に出てくるメンタルヘルス上の状況は変わる。そして、次世代の生がスタートするのは妊娠分娩によるものであり、これがライフサイクルを形成する。周産期メンタルヘルスの臨床と研究は、ライフサイクルの循環発生に強くかかわっている。パーソナリティや養育態度は一定の程度で世代間伝播するが、両者が相互に介在変数として関与することが指摘されている。たとえば Parental Bonding Instrument (PBI^{25,56}) で親の養育態度を測定してみると、現在の養育態度はその親自身が子どもであった頃に、自分の親から受けていた養育と相当の相関を示していた。一方、パーソナリティも過去の被養育体験である程度規定されており^{33,35}、過去の被養育体験とそれが現在の養育行動に与える影響との間にパーソナリティが介在していることが報告されている^{38,69}。うつ病とパーソナリティの関連⁵³、うつ病と児童期に受けた養育との関連³²についても多くの研究がある。また、うつ病をもつ母親は健常な母親と比較すると、日々の育児行動にわずかではあるが望ましくない部分があることが報告されている^{4,15,44,46,47,50,57,64,68,77}。

こうしたことを合わせ考察すると、パーソナリティ、養育行動、うつ病の世代間連鎖は直線的ではなく、相互に影響しあいながら、一世代から次の世代に連鎖しており、周産期はこうした複雑な

連鎖の架け橋になっていると考えられる。

III. ボンディングの障害と虐待的育児

周産期うつ病は、単にその病態の重要性にとどまらず、胎児や新生児へのボンディング、育児スタイルとの関連、児童虐待との関連が、さまざまに研究されてきている。「自分の赤ちゃんがかawaiiと思えない」と訴えるボンディングの不良について臨床家が注目し始めたのは、1990年代半ばである^{5,43}。以降、新生児に対するボンディングの評価方法^{7,20,60,70,71,76}がいくつか開発され、研究や臨床で使用されるようになった。産後の抑うつ状態とボンディングの障害の併存が多くの研究によって報告されている^{16,17,41,50,51,52}。しかし、妊娠期間中から産後にかけての追跡調査では、両者には各時点での相関があるものの、因果関係は否定されている⁴²。また、産後抑うつ状態にある女性が自発的に医療機関を受診する際に、ボンディングの障害が阻害因子になっている³⁹。したがって、こうした女性には保健師活動などの地域保健活動が大変重要な意味をもっている。

児へのボンディングは分娩後に発生するものではない。妊娠期間中にも胎児へのボンディングは存在し、近年はこれが盛んに研究されるようになってきた^{1,10,11,12,19,20,21,59,62,63}。妊娠期間中の胎児へのボンディングと産後の新生児へのボンディングの関係についてさらに今後研究が進むものと思われる。

産後の育児スタイルは児の発達にとって重要な事項である。年長児に対する育児スタイルに抑うつが与える影響についての研究は多いが、新生児期のそれは大変少ない。おそらく新生児期の養育スタイルの評価方法が確立されていないことも要因の1つであろう。

児童虐待は日本でも他の国と変わらない頻度で認められる。虐待を児童期に受けると直後の影響のみならず長期にわたる心理的影響があることが報告されている^{22,23,29,73}。新生児に対する虐待には、抑うつ状態よりボンディングの不良が強く関与していることが報告されている⁴⁰。

IV. 周産期の女性は薬物療法を希望しない

周産期うつ病の治療は通常のうつ病治療と異ならない。しかし、産後に抑うつ状態になった女性のほとんどが薬物療法を敬遠することが知られている（「薬は目薬でも嫌だ」）。また、新生児期の母児の関係性に対するうつ病の影響を考えれば、心理療法によって比較的早急に改善に導くことが大切である^{13,18,45,48,72,75}。すでに述べたように、周産期うつ病とともにみられるボンディング障害や養育態度の障害など、抗うつ薬や抗不安薬投与によって精神状態を改善するだけでは済まない諸問題があることを考えれば、非薬物的心理支援が不可欠になる。そして社会資源などを活用しつつ、うつ病期間中の育児支援をしなければならない。

すでに述べたように、産後のうつ病がボンディング障害と併存すると、自発的受診率が明らかに低減する。このことは、病院や診療所で「待ちの医療」を行っていても不十分であることを意味している。市町村事業としての訪問事業の内容を高めることで、医療サービスが必要な母児を「掘り起こす」制度の確立がなければならない。

児童虐待の危険性が高いと考えられる場合は、児童福祉法による要保護児童対策地域協議会（要対協）の事例とし、多職種の専門家によるケース会議を開催することが有効である。産後にこうした危険があるとされた妊婦は特定妊婦として、分娩前であっても要対協の対象としうる。要対協の申請は誰でもできる。母児関係の危険性を察知した精神科医は積極的にこの制度を活用すべきである。また、要対協からケース会議への出席を要請された精神科医は、これも積極的に応諾する必要がある。

V. 産後うつ病は予防できるか

さらに、妊娠期間中からの援助によって、産後うつ病を事前に予防しようという試みがなされるようになってきた^{2,9,14}。妊娠期間中に行う予防法として薬物は不適當であり、心理療法が主体になる。

かつてわれわれが行った予防研究³⁶では、助産

師を中心とした周産期医療スタッフによる対人関係療法に依拠した心理介入（1回60分全8回の個人心理療法と全4回のグループセッション）を行った^{78,79}。対象は、全国8カ所の産科医療施設で初産婦あるいは1子のいる経産婦140名であった。デザインは無作為割付による比較試験であった。介入プログラムは原作者であるZlotnickによる連続セミナーにて訓練を受けた各施設の助産師が当たった。通常の周産期ケアのみ行った対照群に比べ、介入群において産後3カ月の産後うつ病重症度指標（Edinburgh Postnatal Depression Scale）が有意に低く、また産後1カ月のボンディング障害も有意に低かった。妊娠前期の抑うつ・不安症状の重症度は両群に差はなかったが、妊娠中期と後期に不安得点が、妊娠後期に抑うつ得点が、いずれも介入群において低かった。このことから、グループセッションによる介入は、妊娠期間中の不安を減弱することによって、産後の抑うつ状態を軽減させている可能性が示唆された。

おわりに

周産期のメンタルヘルスの研究とケアを考える際には、広範囲の心理社会的要因を考慮することが重要であると考えられる。

なお、本論文に関連して開示すべき利益相反はない。

文 献

- 1) Alhusen, J. L. : A literature update on maternal-fetal attachment. *J Obstet Gynecol Neonatal Nurs*, 37 ; 315-328, 2008
- 2) Austin, M.-P., Frilingos, M., Lumley, J., et al. : Brief antenatal cognitive behaviour therapy group intervention for the prevention of postnatal depression and anxiety : A randomised controlled trial. *J Affect Disord*, 105 ; 35-44, 2008
- 3) Bloch, M., Daly, R. C., Rubinow, D. R. : Endocrine factors in the etiology of postpartum depression. *Comprehensive Psychiatry*, 44 ; 234-246, 2003
- 4) Brennan, P. A., Le Brocq, R., Hammen, C. : Maternal depression, parent-child relationships, and resil-

ient outcomes in adolescence. *J Am Acad Child Adolesc Psychiatry*, 42 ; 1469-1477, 2003

5) Brockington, I. : *Motherhood and Mental Health*. Oxford University Press, Oxford, 1996

6) Brockington, I. : *Diagnosis and management of post-partum disorders : a review*. *World Psychiatry*, 3 ; 89-95, 2004

7) Brockington, I. F., Fraser, C., Wilson, D. : *The postpartum bonding questionnaire : A validation*. *Arch Womens Ment Health*, 9 ; 233-242, 2006

8) Brockington, I. : *Maternal rejection of the young child : Present status of the clinical syndrome*. *Psychopathology*, 44 ; 329-336, 2011

9) Brugha, T. S., Morrell, C. J., Slade, P., et al. : *Universal prevention of depression in women postnatally : Cluster randomized trial evidence in primary care*. *Psychol Med* 41 ; 739-748, 2011

10) Cannella, B. L. : *Maternal-fetal attachment : An integrative review*. *J Adv Nurs*, 50 ; 60-68, 2005

11) Condon, J. T. : *The assessment of antenatal emotional attachment : Development of a questionnaire instrument*. *Br J Med Psychol*, 66 ; 167-183, 1993

12) Cranley, M. S. : *Development of a tool for the measurement of maternal attachment during pregnancy*. *Nurs Res*, 30 ; 281-285, 1981

13) Cuijpers, P., Bränmark, J. G., Van Straten, A. : *Psychological treatment of postpartum depression : A meta-analysis*. *J Clin Psychol*, 64 ; 103-118, 2008

14) Dennis, C.-L., Hodnett, E., Kenton, L., et al. : *Effect of peer support on prevention of postnatal depression among high risk women : Multisite randomised controlled trial*. *BMJ*, 338 ; a3064, 2009

15) Downey, G., Coyne, J. C. : *Children of depressed parents : An integrative review*. *Psychol Bull*, 108 ; 50-76, 1990

16) Edhborg, M., Matthiesen, A.-S., Lundh, W., et al. : *Some early indicators for depressive symptoms and bonding 2 months postpartum : A study of new mothers and fathers*. *Arch Womens Ment Health*, 8 ; 221-231, 2005

17) Edhborg, M., Nasreen, H.-E., Kabir, Z. N. : *Impact of postpartum depressive and anxiety symptoms on mothers' emotional tie to their infants 2-3 months postpartum : A population-based study from rural Bangladesh*. *Arch Womens Ment Health*, 14 ; 307-316, 2011

18) Elliott, S. A., Leverton, T. J., Sanjack, M., et al. : *Promoting mental health after childbirth : A controlled trial of primary prevention of postnatal depression*. *Br J Clin Psychol*, 39 ; 223-241, 2000

19) Hart, R., McMahon, C. A. : *Mood state and psychological adjustment to pregnancy*. *Arch Womens Ment Health*, 9 ; 329-337, 2006

20) Honjo, S., Arai, S., Kaneko, H., et al. : *Antenatal depression and maternal-fetal attachment*. *Psychopathology*, 36 ; 304-311, 2003

21) Huang, H.-C., Wang, S.-Y., Chen, C.-H. : *Body image, maternal-fetal attachment, and choice of infant feeding method : A study in Taiwan*. *Birth*, 31 ; 183-188, 2004

22) Igarashi, H., Hasui, C., Uji, M., et al. : *Effects of child abuse history on borderline personality traits, negative life events, and depression : A study among a university student population in Japan*. *Psychiatry Res*, 180 ; 120-152, 2010

23) Igarashi, H., Hasui, C., Uji, M., et al. : *Narcissistic and borderline personality traits : Their relationship with childhood abuse experiences in a student population in Japan*. *Personality Traits : Classifications, Effects and Changes* (ed. by Villanueva, J. P.). Nova Science Publishers, Hauppauge, p.65-82, 2010

24) Kitamura, T., Shima, S., Sugawara, M., et al. : *Psychological and social correlates of the onset of affective disorders among pregnant women*. *Psychol Med*, 23 ; 967-975, 1993

25) Kitamura, T., Suzuki, T. : *A validation study of the Parental Bonding Instrument in a Japanese population*. *Jpn J Psychiatry Neurol*, 47 ; 29-36, 1993

26) Kitamura, T., Toda, M. A., Shima, S., et al. : *Early loss of parents and early rearing experience among women with antenatal depression*. *J Psychosom Obstet Gynaecol*, 15 ; 133-139, 1994

27) Kitamura, T., Shima, S., Sugawara, M., et al. : *Clinical and psychosocial correlates of antenatal depression : a review*. *Psychother Psychosom*, 65 ; 117-123, 1996

28) Kitamura, T., Sugawara, M., Sugawara, K., et al. : *Psychosocial study of depression in early pregnancy*. *Br J Psychiatry*, 168 ; 732-738, 1996

29) Kitamura, T., Sugawara, M., Toda, M. A., et al. : *Childhood adversities and depression : I. Effects of early*

parental loss on the rearing behaviour of the remaining parent. *Arch Womens Ment Health*, 1 ; 131-136, 1998

30) Kitamura, T., Toda, M. A., Shima, S., et al. : Social support and pregnancy : I. Factorial structure and psychosocial correlates of perceived social support. *Psychiatry Clin Neurosci*, 52 ; 29-36, 1998

31) Kitamura, T., Toda, M. A., Shima, S., et al. : Social support and pregnancy : II. Its relationship with depressive symptoms among Japanese women. *Psychiatry Clin Neurosci*, 52 ; 37-45, 1998

32) Kitamura, T., Sugawara, M., Shima, S., et al. : Childhood adversities and depression : II. Parental loss, rearing, and symptom profile of antenatal depression. *Arch Womens Ment Health*, 1 ; 175-182, 1999

33) Kitamura, T., Tomoda, A., Kijima, N., et al. : Correlates of retrospective early life experience with personality in young Japanese women. *Psychol Rep*, 91 ; 263-274, 2002

34) Kitamura, T., Takauma, F., Tada, K., et al. : Postnatal depression, social support, and child abuse. *World Psychiatry*, 3 ; 100-101, 2004

35) Kitamura, T., Kishida, Y. : Early experiences and development of personality : A study of the temperament and character inventory in 4000 university students in Japan. *Trends in Lifestyle and Health Research* (ed. by Kingler, L. V.). Nova Science Publishers, Hauppauge, p.1-20, 2005

36) 北村俊則, 岡村州博, 竹田 省ほか : 助産師による妊娠期間中の心理支援が産後うつ病の重症度に与える予防効果に関する研究. 北村俊則 : 厚生労働科学研究費補助金子ども家庭総合研究事業 周産期母子精神保健ケアの方策と効果判定に関する研究 平成17年度総合・分担研究報告書. p.2-10, 2006

37) Kitamura, T., Yoshida, K., Okano, T., et al. : Multicentre prospective study of perinatal depression in Japan : Incidence and correlates. *Arch Womens Ment Health*, 9 ; 121-130, 2006

38) Kitamura, T., Shikai, N., Uji, M., et al. : Intergenerational transmission of parenting style and personality : Direct influence or mediation? *J Child Fam Stud*, 18 ; 541-556, 2009

39) Kitamura, T., Yamashita, H., Yoshida, K. : Seeking medical support for depression after the childbirth : A Study of Japanese community mothers of 3-month-old

babies. *Open Womens Health Journal*, 3 ; 1-14, 2009

40) 北村俊則, 南谷真理子, 大橋優紀子 : 産後うつ病・児童虐待・嬰兒殺に関する意見, 2014 (<http://www.institute-of-mental-health.jp/perinatal/pdf/J1-4.pdf>)

41) Klier, C. M. : Mother-infant bonding disorders in patients with postnatal depression : The Postpartum Bonding Questionnaire in clinical practice. *Arch Womens Ment Health*, 9 ; 289-291, 2006

42) Kokubu, M., Okano, T., Sugiyama, T. : Postnatal depression, maternal bonding failure, and negative attitudes towards pregnancy : a longitudinal study of pregnant women in Japan. *Arch Womens Ment Health*, 15 ; 211-216, 2012

43) Kumar, R. C. : "Anybody's child" : severe disorders of mother-to-infant bonding. *Br J Psychiatry*, 171 ; 175-181, 1997

44) Leiferman, J. A., Ollendick, T. H., Kunkel, D., et al. : Mothers' mental distress and parenting practices with infants and toddlers. *Arch Womens Ment Health*, 8 ; 243-247, 2005

45) Leverton, T. J., Elliot, S. A. : Transition to parenthood groups : A preventive intervention for postnatal depression? *The Free Woman : Womens health in the 1990 s : Invited Papers of the 9th International Conference of Psychosomatic Obstetrics and Gynecology* (ed. by Van Hall, E. V., Everard, W.). Parthenon Press, Lancaster, p.479-486, 1989

46) McLearn, K. T., Minkovitz, C. S., Strobino, D., et al. : Maternal depressive symptoms at 2 to 4 months post partum and early parenting practices. *Arch Pediatr Adolesc Med*, 160 ; 279-284, 2006

47) Middleton, M., Scott, S. L., Renk, K. : Parental depression, parenting behaviours, and behaviour problems in young children. *Infant Child Dev*, 18 ; 323-336, 2009

48) Milgrom, J., Negri, L. M., Gemmill, A. W., et al. : A randomized controlled trial of psychological interventions for postnatal depression. *Br J Clin Psychol*, 44 ; 529-542, 2005

49) Minatani, M., Kita, S., Ohashi, Y., et al. : Temperament, character, and depressive symptoms during pregnancy : A study of a Japanese population. *Depress Res Treat*, 2013 ; 140169, 2013

50) Moehler, E., Brunner, R., Wiebel, A., et al. : Mater-

nal depressive symptoms in the postnatal period are associated with long-term impairment of mother-child bonding. *Arch Womens Ment Health*, 9 ; 273-278, 2006

51) Nagata, M., Nagai, Y., Sobajima, H., et al. : Maternity blues and attachment to children in mothers of full-term normal infants. *Acta Psychiatrica Scandinavica*, 101 ; 209-217, 2000

52) Nagata, M., Nagai, Y., Sobajima, H., et al. : Depression in the mother and maternal attachment : Results from a follow-up study at 1 year postpartum. *Psychopathology*, 36 ; 142-151, 2003

53) Naito, M., Kijima, N., Kitamura, T. : Temperament and Character Inventory (TCI) as predictors of depression among Japanese college students. *J Clin Psychol*, 56 ; 1579-1585, 2000

54) O'Hara, M. W., Swain, A. M. : Rates and risk of postpartum depression : A meta-analysis. *Int Rev Psychiatry*, 8 ; 37-54, 1996

55) Okano, T., Nomura, J., Kaneko, E., et al. : Epidemiological and biological aspects of postpartum psychiatric illness. *Neurobiology of Depression and Related Disorders* (ed. by Nomura, J.). Mie Academic Press, Tsu, p.143-161, 1998

56) Parker, G., Tupling, H., Brown, L. B. : A parental bonding instrument. *Br J Med Psychol*, 52 ; 1-10, 1979

57) Paulson, J. F., Dauber, S., Leiferman, J. A. : Individual and combined effects of postpartum depression in mothers and fathers on parenting behavior. *Pediatrics*, 118 ; 659-668, 2006

58) Pearson, R. M., Lightman, S. L., Evans, J. : Attentional processing of infant emotion during late pregnancy and mother-infant relationships after birth. *Arch Womens Ment Health*, 14 ; 23-31, 2011

59) Pollock, P. H., Percy, A. : Maternal antenatal attachment style and potential fetal abuse. *Child Abuse Neglect*, 23 ; 1345-1357, 1999

60) Reck, C., Klier, C. M., Pabst, K., et al. : The German version of the Postpartum Bonding Instrument : Psychometric properties and association with postpartum depression. *Archi Womens Ment Health*, 9 ; 265-271, 2006

61) Robson, K. S., Moss, H. A. : Patterns and determinants of maternal attachment. *J Pediatr*, 77 ; 976-985, 1970

62) Salisbury, A., Law, K., LaGasse, L., et al. : Mater-

nal-fetal attachment. *JAMA*, 289 ; 1701, 2003

63) Seimyr, L., Sjögren, B., Welles-Nyström, B., et al. : Antenatal maternal depressive mood and parental-fetal attachment at the end of pregnancy. *Arch Womens Ment Health*, 12 ; 269-279, 2009

64) Shay, N. L., Knutson, J. F. : Maternal depression and trait anger as risk factors for escalated physical discipline. *Child Maltreat*, 13 ; 39-49, 2008

65) Sugawara, M., Toda, M. A., Shima, S., et al. : Pre-menstrual mood changes and maternal mental health in pregnancy and the postpartum period. *J Clin Psychol*, 53 ; 225-232, 1997

66) Sugawara, M., Kitamura, T., Toda, M. A., et al. : Longitudinal relationship between maternal depression and infant temperament. *J Clin Psychol*, 55 ; 869-880, 1999

67) Sugawara, M., Sakamoto, S., Kitamura, T., et al. : Structure of depressive symptoms in pregnancy and postpartum period. *J Affect Disord*, 54 ; 161-169, 1999

68) Takei, T., Yamashita, H., Yoshida, K. : The mental health of mothers of physical abused children : The relationship with children's behavioural problems : Report from Japan. *Child Abuse Review*, 15 ; 204-218, 2006

69) Tanaka, M., Kitamura, T., Chen, Z., et al. : Do parents rear their children as they were reared themselves? Intergenerational transmission of parental styles (warmth and control) and possible mediation by personality traits. *Open Family Studies Journal*, 2 ; 82-90, 2009

70) Taylor, A., Atkins, R., Kumar, R., et al. : A new mother-infant bonding scale : Links with early maternal mood. *Arch Womens Mental Health*, 8 ; 45-51, 2005

71) Van Bussel, J. C. H., Spitz, B., Demyttenaere, K. : Three self-report questionnaires of the early mother-to-infant bond : Reliability and validity of the Dutch version of the MPAS, PBQ and MIBS. *Arch Womens Mental Health*, 13 ; 373-384, 2010

72) Wickberg, B., Hwang, C. P. : Counselling of postnatal depression : A controlled study on a population based Swedish sample. *J Affect Dis*, 39 ; 209-216, 1996

73) Yamamoto, M., Tanaka, S., Fujimaki, K., et al. : Child emotional and physical maltreatment and adolescent psychopathology : a community study in Japan. *Journal of Community Psychology*, 27 ; 377-391, 1999

74) Yamashita, H., Ariyoshi, A., Uchida, H., et al. :

Japanese midwives as psychiatric diagnosticians : Application of criteria of DSM-IV mood and anxiety disorders to case vignettes. *Psychiatry Clin Neurosci*, 61 ; 226-233, 2007

75) Yawn, B., Dietrich, A. J., Wollen, P., et al. : TRIPPD : A practice-based network effectiveness study of postpartum depression screening and management. *Ann Fam Med*, 10 ; 320-329, 2012

76) Yoshida, K., Yamashita, H., Conroy, S., et al. : A Japanese version of the Mother-to-Infant Bonding Scale : Factor structure, longitudinal changes and links with maternal mood during the early postnatal period in Japanese mothers. *Arch Womens Ment Health*, 15 ; 343-

352, 2012

77) Zajicek-Farber, M. L. : Postnatal depression and infant health practices among high-risk women. *J Child Fam Stud*, 18 ; 236-245, 2009

78) Zlotnick, C., Johnson, S. L., Miller, I. W., et al. : Postpartum depression in women receiving public assistance : Pilot study of an interpersonal-therapy-oriented group intervention. *Am J Psychiatry*, 158 ; 638-640, 2001

79) Zlotnick, C., Miller, I. W., Pearlstein, T., et al. : A preventive intervention for pregnant women on public assistance at risk for postpartum depression. *Am J of Psychiatry*, 163 ; 1443-1445, 2006

Psychosocial Aspects of Perinatal Mental Health : Research and Clinical Settings

Toshinori KITAMURA

Kitamura Institute of Mental Health Tokyo

Kitamura "Kokoro" Clinic

Department of Psychiatry, Graduate School of Medicine, Nagoya University

The perinatal period is not free from psychological maladjustment. A variety of mood and anxiety disorders are seen in this period. In addition, psychological problems specific to this life stage are also observed, including bonding disorders and infant abuse. Psychosocial aetiologies have been identified. Psychological treatment is more important than pharmacotherapy. In recent years, efforts for the prevention of postnatal depression have increased.

< Author's abstract >

< **Keywords** : perinatal psychiatry, perinatal depression, bonding disorder, psychotherapy >
